

令和5年度 市町村乳幼児健診従事者向け研修会  
「乳幼児健診から切れ目のない支援へ」  
開催要項

1. 目的:

発達障害児・者の支援にあたっては、発達早期からの気づきと、本人及びその家族等への継続的な相談、情報の提供及び助言を行うよう努めることとされる。乳幼児健診の場は、小児科医や保健師をはじめとした専門職によって、発達の遅れや発達障害の特性（以下、発達の気になりとする）を含めた子どもの発達全般を確認できるなど早期発見において重要な場となる。

沖縄県内では長年、公益社団法人 沖縄県小児保健協会が作成している健康診査受診票が集団検診にて活用されており、子どもの心身の発達及び保護者の心配事等をスクリーニングできるものとなっている。

本年は事例を通して健康診査受診票から見える子どもの発達の気になりへの気づきと、保護者が子育てを前向きにするにはどのようにアプローチ・支援すると良いかをグループワークを通して考え、島中雄平氏にご助言いただくとともに、市町村間の情報交換の機会とする。

2. 日時: 令和5年11月1日(水) 13時30分開始、16時45分終了 (受付: 13時~)

- 13:30~13:35 (5分) 開会挨拶
- 13:35~13:50 (15分) 健康診査受診票について 沖縄県小児保健協会より
- 13:50~13:55 (5分) 繋ぎの支援について がじゅま〜るより
- 13:55~14:00 (5分) ケース概要説明
- 14:00~14:40 (40分) グループワーク①
- 14:40~14:50 (10分) 休憩
- 14:50~15:30 (40分) グループワーク②
- 15:30~16:00 (30分) 発表
- 16:00~16:40 (40分) 島中先生より総評・質疑応答
- 16:40~16:45 (5分) 閉会挨拶

3. 場所: 沖縄小児保健センター 大ホール ※コロナ等感染拡大の状況に応じてオンラインへの変更有

4. 内容 ※詳細は別添チラシを参照ください。

① 情報提供

- (1) 健康診査受診票について (公益社団法人 沖縄県小児保健協会)
- (2) 繋ぎの支援について (沖縄県発達障害者支援センター がじゅま〜る)

② グループワーク・発表

③ 島中 雄平氏 (児童精神科医、琉球大学 人文社会学部 教授) より総評

5. 参加対象者

乳幼児健診に携わる保健師およびその他専門職 50名

6. 主催: 沖縄県発達障害者支援センター (沖縄県委託事業)  
共催: 公益社団法人 沖縄県小児保健協会

7. 申込方法: グーグルフォームにて web 申込 申込期限: 10/20 (金) 17:00